

近年各地で多発する土砂災害に備えて、阪急以北の土砂災害警戒区域を対象に防災総合訓練を通じて、対象地域住民の意識啓発を図るために、平成27年度芦屋市防災総合訓練が行われました。

六甲砂防事務所では、六甲山地における土砂災害と対策についての説明と、土石流模型実験装置の実演やパネル展示を行いました。

## 概要

日時：平成27年7月5日（日）10:00～12:00

場所：芦屋市立岩園小学校<メイン会場>

主催：芦屋市

参加人数：約150名

六甲山地における土砂災害と対策について説明



## ○六甲山地における土砂災害と対策について説明

避難所として設置された体育館では、六甲山地の歴史や過去に発生した昭和13年阪神大水害、昭和42年7月豪雨、平成7年阪神・淡路大震災、昨年度の平成26年台風11号で起きた過去の災害、六甲山地における砂防えん堤の整備やグリーンベルト整備事業などの土砂災害対策について、土砂災害の写真や映像などをまじえながら説明させて頂きました。

## ○土石流模型実験とパネル展示

校庭の展示ブースでは土石流模型実験装置の実演やパネルを展示し、過去に発生した災害や砂防えん堤の機能や効果、土砂災害の前兆現象や避難方法について説明させて頂きました。災害や対策に係わる説明や模型実験、パネル展示を通して、土砂災害の実態や砂防事業の取り組みについて理解を深めて頂くことが出来ました。

阪神大水害の説明



土石流模型実験



六甲山地の土砂災害や砂防事業のパネル展示



## 【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局  
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
TEL：078-851-0535

